

JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和4年6月30日
陸上幕僚監部

令和4年度第2回国内における米空軍機からの降下訓練の概要について

陸上自衛隊は、島嶼部への攻撃を始めとする各種事態に実効的に対応するための能力の維持・強化を図るべく、以下のとおり令和4年度第2回国内における米空軍機からの降下訓練を実施します。

1 目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図る。

2 期間

令和4年7月6日(水)～同年7月8日(金)

3 場所

王城寺原演習場及び米空軍横田基地

4 担任官

陸上総隊司令官 陸将 まえだ ただお
前田 忠男

5 訓練実施部隊

第1空挺団

6 特色

- 令和4年度、第2回目となる国内における米空軍機を活用した降下訓練
- 王城寺原演習場において米空軍機からの降下訓練を実施
- 米空軍機からの軽物料投下を初めて実施
- 平素から実施している空自機からの降下訓練も同一の時期・場所で実施

7 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 本訓練に参加する隊員については、先天性免疫不全などによるワクチン接種ができない隊員を除き、全ての隊員が新型コロナウイルスワクチンを3回接種済であるとともに、防衛省・自衛隊が定める方針に基づき必要な感染症対策を講じて参加
- (2) 新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる隊員が発生した場合は、PCR検査の受検、濃厚接触者と疑われる者の特定と隔離等を速やかに実施し、感染拡大を防止